

団体等名称 ()

第1号様式の別紙1

講習会・学習会等用補助事業計画書

《申請者情報》

(1) 団体等情報

活動地域	町丁名等を記載してください。(例：北沢1～3丁目、区内全域など)
	町会・自治会との交流状況(既に交流あり/現時点では交流していない) 交流中の町会・自治会名 () 会)
団体員数	名

(2) 団体等名簿※法人格を有する団体は定款・規約並びに直近1年分の事業及び会計報告書(設立1年未満の場合は事業計画書及び予算書)も添付してください。

区内に在住、在勤又は在学をしており、実際に団体の運営に関わっている方を3名以上記載してください。
※在住者以外の方は、在勤又は在学先名称及び住所又は区内での活動場所を記載してください。

	氏名	住所	在勤・在学地名・場所、区内活動場所
1			
2			
3			

(3) 他の補助金等について

区、区の外郭団体等から補助金、委託料、現物等の助成を受けている(予定含む)。	<input type="checkbox"/> はい / <input type="checkbox"/> いいえ
--	--

※「はい」にチェック(☑)した団体のみ、下記に内容等を記載してください。

補助金や委託料等の名称	
担当所管名称	
<input type="checkbox"/> 上記補助金、委託料、現物等の助成を、世田谷区動物ともいきるまちづくり補助金にて実施予定の事業へ充当してはおりません。(別紙()～())	

団体等名称

《補助金申請事業概要》

(4) 申請事業名称【区ホームページ公開】※30字程度まで

(5) 申請事業の目的

この事業を通じて、世田谷区において人と動物がともにいきる（共生する）ためにどのような効果が期待できると考えるかを記載してください。

(6) 申請事業概要【区ホームページ公開】

補助金により実施する事業の概要について、日時、場所、内容を具体的に記載してください。
(300字程度まで)

※原則、原文の表現のまま区のホームページに公開しますので、事業内容がよくわかるように記載してください。また、個人名や企業名は記載しないでください。

(7) ボランティアとの連携の有無

世田谷区動物連絡員	連携予定（既に連携中・今後連携予定・予定なし） 該当する動物連絡員氏名
被災動物ボランティア	連携予定（既に連携中・今後連携予定・予定なし） 該当する被災動物ボランティア氏名

団体等名称

(8) 事業日程表		(9) 具体的取組み	(10) 関連付番号
補助金申請事業に関する取組みについて記載してください。		何をすることがわかるように、具体的に記載してください。	経費をどのように使うかがわかるように、見積書に記載した関連付番号を転記してください。
(例) 4月	【例】 事業企画 事業実施		(1) : ④ (2) : ②⑤ (3) : ①⑦
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			
10月			
11月			
12月			
年 1月			
2月			
3月			
(11) 事業完了予定日		年 月 日	

団体等名称

見積書

【支出】補助金を使用する経費（事務用消耗品費を除く。）について関連付番号を付番し、補助事業計画書（10）に番号を記載してください。

費目	関連付 番号	内容	事業予算額				内 補助金申請額
			単価 (税込)	数量	単位	金額	
報償費 ※							
小計						0	0
事務用消 耗品費 <small>（文房具類・筆記用具類・用紙類は、単価、数量及び単位の記載不要）</small>	/						
	/						
	/						
	/						
小計						0	0
物品費 ※							
小計						0	0
複写・印 刷費							
小計						0	0
郵送・連 絡・広告・ 保険料							
小計						0	0
委託料 ※							
小計						0	0
使用料・ 賃借料							
小計						0	0
合計						0	0

※注 補助上限額の設定がある費目です。

【収入】

(単位：円)

費目		金額	内訳・内容
当該補助 金以外の 収入	会費		
	参加費		
	協賛金・寄付金		
	その他		
	小計… (ア)		
せたがや動物とともにいきるまちづくり補助 金 … (イ)			
	合計… (ア) + (イ)		

報償費を支払う場合、下記について具体的に記載してください。

講師等の氏名及び肩書き